



ききょう便り

平成28年 秋号（第47号）



ききょうの里従来型・ユニット型合同りんご狩り

「私にできること」

評議員 鈴木 和子

評議員になり3年目になった。普通の主婦でしかない私に、いったい何ができるのだろうか、改めて問う。

私が、ききょうの里に初めて行ったのは、上の子が中学校に入学した頃です。当時、ボランティア活動が盛んに行われていたこともあり、初めて親子ボランティアに参加したのです。施設に着き施設長さんの挨拶の後、あるボランティアの女性の話がありました。その時の話は今でも記憶に残っています。女性は50歳代位のしっかりした感じの方で、県内のさまざまな施設でボランティアとして活動している人でした。女性は、こう話されました。「A君という青年の話です。A君は小さい頃から身体の事情で遠くの施設に行っていました。その彼が渋川のある会社に就職が決まったのです。A君は、足が悪く駅までは松葉杖を使って歩いて通っています。」女性はA君に駅でばったり会った時に聞いた話を語ってくれました。「僕が電車に乗っていつものようにドアの横に立っていた時なんだ、中年の男の人が車内にいた高校生に向かってこう言ったんだ。おまえ達、この子を見てなんとも思わないのか、誰も席を譲ろうとしないのか。」車内の空気は一変し、静まりかえったといいます。そこへひとりの男子高校生がA君を自分の座っていた座席へと連れて行ってくれたそうです。A君はというと、その場から逃げたくなる気持ちを、どうにか抑えて渋川まで座っていたと言います。A君は、「僕は、席を譲ってほしいなんて思っていないんだ、おはようとか、元気とか、そんな言葉でいいからかけてもらえたら嬉しいんだ、ただそれだけなんだ。」女性は続けました。高校生達もA君を見て、何をしてやったらいいのかわからなかったんだと。

あれから20年余りが過ぎた今、自分にできることを考える。肩の力は抜こう、特別なことではなく、施設の方々に寄り添うこと、まずはそこからだ、そうしたら自分の役割も見えてくるだろう。



社会福祉法人 桔梗会

特別養護老人ホームききょうの里
ききょうの里短期入所生活介護事業所
ききょうデイサービスセンター
ききょうの里居宅介護支援事業所
沼田市在宅介護支援センターききょう

ききょうデイサービスセンター岡谷
ききょうヘルパーステーション

〒378-0002
群馬県沼田市横塚町957番地2
TEL 0278-23-8831
FAX 0278-23-8832

〒378-0061
群馬県沼田市岡谷町687番地
TEL 0278-23-8861
FAX 0278-23-8852

発行責任者 堤 佳史

ききょうデイサービスセンター

デイサービスセンターでの日頃の様子や行事などをご紹介します。
私たち職員は、日常における支援はもちろんですが、一人ひとりの声に耳を傾け利用者様の気持ちを大切にして日々取り組んでいます。そして皆さんが「笑顔になれる」「元気になれる」デイサービスセンターとして、様々な事に取り組んでいきたいと考えています。

集団体操



従来の上下肢の筋トレに加え棒を使った体操を取り入れました。
皆様真剣に取り組んでいます。

集団レク・個別レク

個々の得意分野、あるいは一緒に体を動かすこと、共同で作品を完成させることなどに利用者様が意欲を持って参加されています。



口腔ケア



口腔体操



歯みがき

口腔ケアを実施することで、食べ物やお薬が飲み込みやすくなるだけでなく、免疫力が上がりカゼ予防にもなります。口腔ケアの必要性を伝え続けることで、利用者様全員が行うようになりました。

行事



お花見



お誕生会



運動会



手作りおやつ

慰問



今年度は、利根実業高校の生徒さんのご厚意で、園芸作業の指導（花の寄せ植え）や夏祭りの演出をしていただき、利用者様と生徒さんのふれ合いによる楽しい時間を持つことができました。こうした地域の方々の慰問は、利用者様の楽しみの一つで、懐かしさであったり、感動であったりと、様々な思いがこみ上げて来るようで、普段とは違った表情が見られます。

お知らせ

当施設において、11月20日（日）～11月26日（土）に作品展を開催します。利用者様が日頃より取り組まれてきた数々の作品を展示しますので、ご家族ならびに地域の皆様、多くの方々のご来場をお待ちしております。

フォトアルバム(行事紹介)

桜ヶ丘保育園・横塚保育園・熊の子保育園の園児達が利用者様と交流したり、歌や踊りを披露してくれました。



ききょうの里の施設の庭で、花火をしました。音にビックリする人もいましたが、きれいだね！と微笑んでいました。



長寿のお祝いを頂き、その後ご家族との会食を楽しみました。

従来型・ユニット型の利用者様でぶどう狩りへ出掛けました。天気も良くてぶどうも甘くておいしかったようでみんなの顔が笑顔で溢れました。



「看取り介護について」

ききょうの里では看取り介護に取り組んでいます。看取り介護とは、身体的な状態などから判断して、医療の手を尽くしても回復の見込みがない人の身体的、精神的な負担を軽くして最期の時を安らかに過ごせるように介護することを指します。

近年、老人ホームなどの介護施設を最期の場所を選ぶ方も増えてきています。

私達は利用者様本人や、ご家族の希望を事前に確認し、スタッフの一人として、より良い看取り介護を行えるよう研修に参加したり、施設内勉強会を開催しています。

実際の看取り介護は、主治医の定期的な診察や、ご家族への説明を行ったり、ご家族の意向を確認しながら、できる限り施設で過ごせる態勢を整え、体調管理、身体の清潔保持、感染症予防、苦痛の緩和等のケアを行っています。実際にケアに携わる職員やケアマネジャーの他にも、医師、看護職員、施設管理者、栄養士など他職種が連携しながらカンファレンスを行って意見を出し合い、その人にとって一番安楽な生活が送れるようケアプランの見直しも行っています。

利用者様が人生の締めくくりを迎えるにあたり、一看護職員として何ができるかについて、これからも自分なりに考え取り組んでいきたいと思っています。特別養護老人ホームは「終の棲家」ではありませんが、一つの役割として看取り介護が重要になってきています。各個人に合った最良の看取り介護について、日々努力していきます。

ききょうの里 従来型
看護職員 林 みどり

「手続き記憶」

私達介護職員は日々利用者様と過ごしていますが、今まで出来たことが出来なくなっていく事を多く感じています。

ききょうデイサービスセンター岡谷では8月に利用者様と一緒に施設で穫れた野菜を使用して夏野菜カレーを作りました。普段なら認知症があり、こちらの話している事が理解して頂けず、チグハグな事をしてしまう利用者様もおりますが、毎日の様にしていた料理の手順は覚えており、野菜を手渡すとゆっくりではあります。

皮むきやカットなど丁寧にして下さいました。「手続き記憶」を改めて考えさせられる出来事でした。「手続き記憶」とは、意識しなくとも使うことの出来る、いわゆる体が覚えている状態のことです。出来なくなることが多くなっていく中、出来ない事に目を向けるのではなく、少しでも出来ることに目を向け維持していけるように接していくことの大切さを、カレー作りを通じて再確認することができました。

ききょうデイサービスセンター岡谷
介護職員 佐藤 瑞紀



職員紹介

この職に就いて

介護職員 関 紗由美

私はききょうの里に入職して5年目になります。福祉系の短大を卒業し実際の介護の現場で働いてみると、自分の訴えを伝えることが難しい方の気持ちをくみ取ることの難しさや、どのようにしたら利用者様が安心して、楽しいと感じられる環境を作れるかなど、正解のない“介護”という仕事に戸惑いを感じることもあります。

しかし、それ以上にやり甲斐を感じることができるのも事実です。私は何度も利用者様の「ありがとう」に助けられてきました。仕事が終わって帰宅するときには「お疲れ様。気をつけて帰ってね。」と声を掛けてくれる方もいらっしゃいます。その瞬間には「この仕事に就いてよかった」と強く感じることができます。これからも多くの利用者様の笑顔を守るように日々努力し、自分自身も楽しんで仕事に取り組みたいと思います。



総務課・庶務係職員紹介

総務課の庶務係には、事務職員、管理職員、宿直職員がいます。利用者様との直接的な係わりはあまりないのですが、その他の事でお手伝いをさせて頂いています。

時々、行事の手伝いでお祭り散策やぶどう狩りに行かせて頂きますが、そんな時は利用者様と一緒に楽しませて頂いています。また、利用者様が過ごしやすい環境づくりを介護職員の皆様とともに考え取り組んでいます。

これからも施設全体が明るく、笑顔の絶えない施設づくりを続けていけるよう職員一同努力していきます。



施設全体での取組

ききょうの里では、毎年春と秋に沼田市で行う一斉清掃に合わせ施設近くの道路のゴミ拾いや、施設周りの草むしり、花植えなどを行っています。職員全員を2班（2日間）に分けて作業しています。部署が異なるとなかなか普段会う機会も少なく、会話もあまりないのですが、こんな時は部署も関係なくみんなで和気あいあいで行っています。



ききょうの里作品展

11月20日（日）～11月26日（土） 8時30分～17時30分

※たくさんの力作が展示してありますので是非お出掛け下さい。

☆☆今後の予定☆☆

☆ききょうデイサービスセンター

- 11月 紅葉ドライブ・作品展
- 12月 餅つき・忘年会・クリスマス誕生会
- 1月 新年会・繭玉作り



☆特別養護老人ホームききょうの里（従来型・ユニット型）

- 11月 紅葉ドライブ・茶話会・作品展
- 12月 蕎麦打ち・クリスマス忘年会・餅つき
- 1月 新年会

☆ききょうデイサービスセンター岡谷

- 11月 紅葉ドライブ
- 12月 クリスマス忘年会
- 1月 新年会・書き初め・繭玉作り



◇◇編集後記◇◇

木の葉も散り始め、朝晩の冷えが厳しくなり、冬が近くまでやって来ました。またインフルエンザと騒がれる時期になり施設でも予防接種などが始まります。ききょうの里でも手洗い、うがいなど予防対策に気を付けていきます。皆様も、風邪をひかないように気を付けて下さい。

総務課 高橋 由香里

